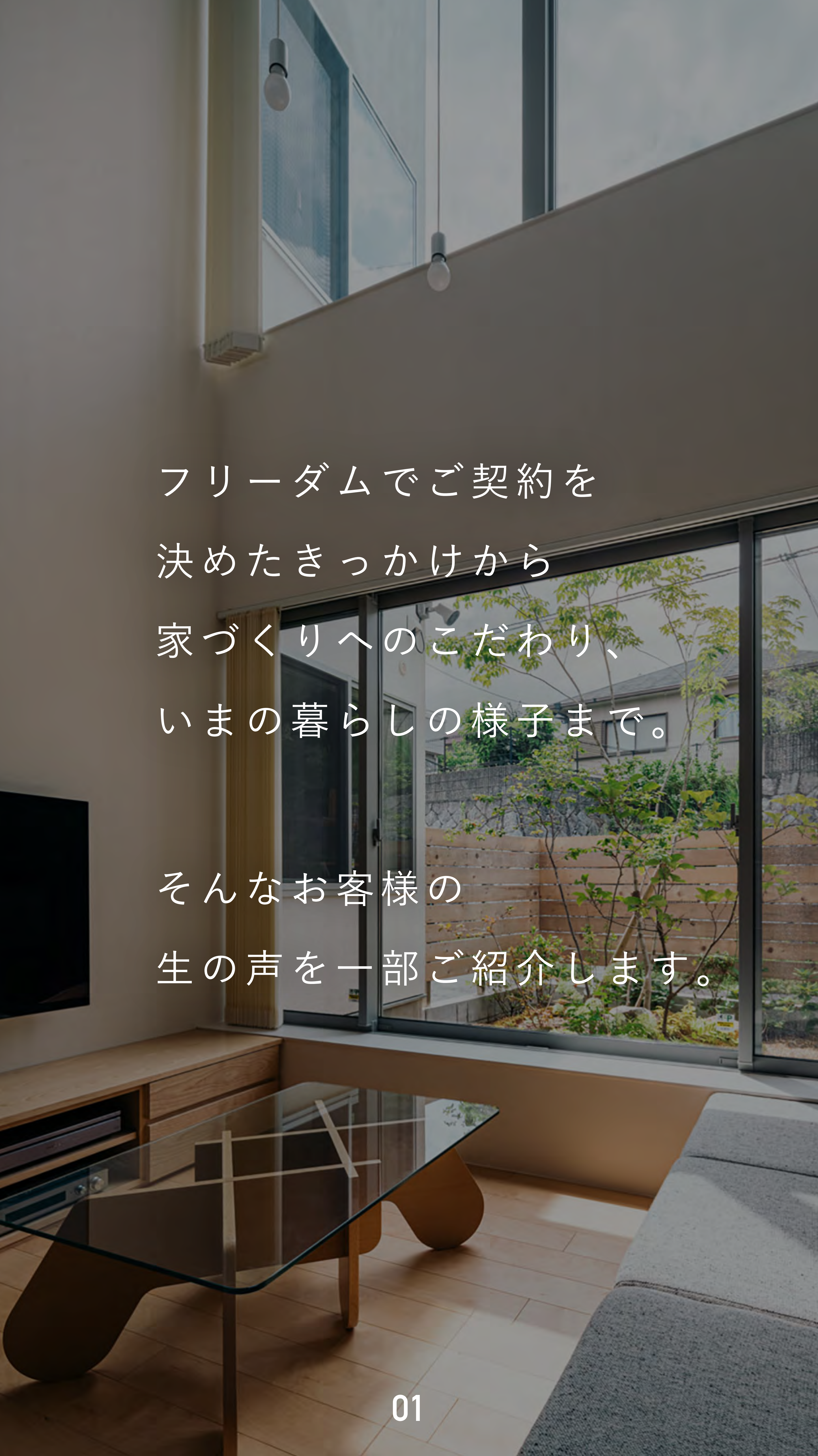


フリー
ダム

DIGITAL
CONCEPT
CATALOG

#07 お客様の声 Yさん邸



フリーダムでご契約を
決めたきっかけから
家づくりへのこだわり、
いまの暮らしの様子まで。

そんなお客様の
生の声を一部ご紹介します。

年間約400棟もの
注文住宅を手がける
フリーダムアーキテクト。



実際の家づくりや、
その後の暮らしは...?

Yさん邸



好みを MIX !

ブルックリンスタイルで叶えた
余白を楽しむ住まい。

[この実例の写真をもっとみる](#)



Yさん邸のご紹介

CASE588 湍の櫓

印象的な漆黒の外壁に、波のような屋根形状がアクセントとなる外観が個性を生み出しています。ロフトを含めて回遊できる空間構成など、平屋ならではの暮らしやすさも取り入れた、快適な住まいとなりました。

この実例の写真をもっとみる



外観

今回は、土地の豊かな自然に惚れ、家づくりをされたＹさんのエピソードをご紹介します。

「当時住んでいた賃貸住宅が更新１年くらい前になったタイミングで、土地探しを始めたんです。

平屋住宅にしたいと思っていたので、180㎡から200㎡の広い土地を見つけていましたね。」



外観

歳を重ねても生活がしやすいことや、他の人があまりしていないことを試すのがお好きなこともあり、当初から平屋住宅を希望されていたそうです。

しかし平屋住宅の場合、2F建てより広い土地が必要になることから市街化調整区域など、家を建てるにはハードルのある土地も視野に入れた土地探しをされていました。



「都心部から少し離れた郊外で、7件ほど土地
見学をしましたね。

ネットで見ているのと、実際に見学するのでは、
受ける印象が違うんだなというのを体感して。
例えば、市街化調整区域の土地だと周辺環境が
整っていないくて生活するイメージを持てなかつ
たということがありました。」



ダイニング・キッチン

「そんな時にフリーダムさんを知って、相談に行ったんですよ。

図面を自分でも描きたいと思っていたので、土地探しと設計のどちらもアドバイスをもらいながらの家づくりが出来るかなと思って。」

建築学科をご卒業後、現在も建築に携わるお仕事をされているご主人様。

フリーダムにお越しいただく前から、建てたい家の図面を描きイメージ画像と合わせ、奥様にプレゼンされていたそうです。



「相談2回目の日に、この土地を紹介してもらいました。その日が、土地の抽選会最終日だったので、打ち合わせ後に見学に来たんです。」

「何もないけれど緑がある」。キャッチコピーも印象的で、決め手になったと話してくださったのは奥様。

抽選の結果、希望されていた今の土地で当選。この土地での家づくりを始められました。



LDK

「家づくりでテーマにしたのは、
土間リビングのある家ですね。」

Yさん邸の大きな特徴のひとつ、土間リビング。
「多種多様なご要望を伺ってきたけれど、一番
びっくりしたご要望です」と、担当者もご要望
を伺った当時は驚いたと話すほどでした。

「裸足で歩いた時に、フローリングとの素材感
の違いを肌で感じられると面白いかなと思った
んです。自然は外に沢山あるので、家の中では
外でできない体験を出来る空間にしたいなと考
えていました。」



土間リビング

なかなか見かけない空間だからこそ気になるメンテナンスと、冬の寒さ対策を伺いました。

「メンテナンスはとても簡単ですよ。普段の掃除は掃除機で、気になる汚れや傷はやすりで削って防水塗装をスプレーするんです。

冬はLDKがまっすぐな空間なので、エアコンの効きが良く寒いと感じることはなかったですね。底冷え対策で取り入れた床暖房はあまり使用せず。購入した石油ストーブもそこまで活躍はせず、インテリアの一部になっちゃいました。」



ロフト

プラン作成では、ご主人様が考えておられたプランと、担当者の提案との違いが面白かったと話すご主人様。中でも、収納スペースの取り方に違いがあったそうです。

「物が増えてきたら、都度、断捨離を考えていたのですが、担当者さんの経験上、もう少し増やした方がいいですよと提案してもらいました。

(ご主人様の) 同僚からも、収納を増やした方がいいとアドバイスをもらったので、勾配天井を活かしてロフトを設けたんです。」



「プラン決めで気にしていたのが、余白を上手く使いたいなということでしたね。

余白で室内と屋外が繋がって見えると良いなと思っていたので、敷地一杯に建物を建てるということをしていないんです。

今は植栽や外構に少しずつ手を加えていて、緑を増やしているんですよ。

後は、アプローチにも手摺りを付けようかなとか、楽しんでいきますよ。」

抜け感のある心地よさを周辺環境の変化に合わせて、外部に設けた余白スペースのアレンジなど、変えていくことも楽しまれている様子。



寝室



子供部屋

「内装決めでは、ブルックリンスタイルでなんでも取り入れるけれど、調和の取れた空間にしたかったので、雑誌などを参考に“これいいね! ”、“これは取り入れない”と仕分けをして、パッチワークのようにイメージづくりをしましたね。

空間を広く見せるために、寝室とウォークインクローゼットの仕切りに抜け感を作ったり、子供部屋のアクセントクロスを青色で後退色にしたのも工夫した点です。」



最後に、お気に入りの過ごし方を伺いました。

「二人で過ごすときは、

DVD などを見ていることが多いですね。

共通で好きなロックバンドがあって、大画面でライブ DVD を見たいねということからホームプロジェクターを入れたんです。

スクリーンを付けたくないなと思っていたところ、プロジェクター用の壁紙があることを担当者さんから聞いたので、取り入れたんですよ。」



「仲直りすること前提で喧嘩するからね！」

設計期間中に言いたいことをぶつけ合い試行錯誤をしたと話してくれたたご夫妻。

10年、20年と住むごとに「余白」の足し算、引き算をしながら家づくりをいつまでも楽しめるYさんならではのフリーダムな暮らし。この先の変化が楽しみです。

[この実例の写真をもっとみる](#)

DIGITAL CATALOG

「お客様の声」

フリーダムで建てた方へインタビューした生の声を掲載しています。



#03 Sさん邸

最高のロケーションを活かした、“好き”を刻んでいく住まい。

インダストリアル
資金計画 # 3階建て

記事を読む



#05 Oさん邸

ご家族の「今」を心ゆくまで楽しむ住まい。

プラン検討 # 2階建て
バルコニー

記事を読む



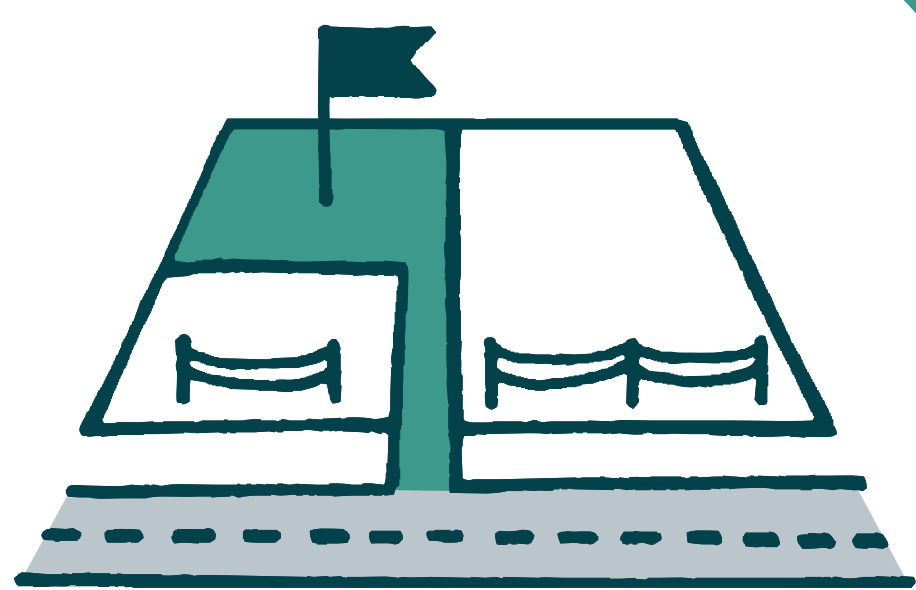
フリーダムアーキテクツの
個別相談は設計プランまでも

無料

で実施。



設計プラン



土地探し



資金計画

Yさんの場合、土地探しからフリーダムにご相談いただき、フリーダムが紹介した土地で住まいを建てられました。

フリーダムで
理想の住まいを
叶えませんか？



家づくり無料相談会

水曜日を除く毎日開催！

10：00～21：00まで。所要約2時間。

土地探しの相談をする

建物の相談をする

オンラインで相談をする

FREEDOM ARCHITECTS